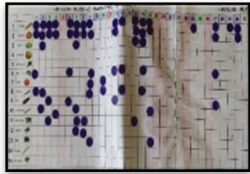



【様式 2】

② 食育月間以外の月の取組

<p>提出都道府県名 政令指定都市名</p>	<p>北九州市</p>
<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>市内保育所（園）及び認定こども園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>市内保育所（園）及び認定こども園での取組</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和3年4月～12月</p>
<p>取組み内容</p>	<p>市内保育所（園）及び認定こども園で食育月間以外の取組をしています。その中から2施設の取組を紹介します。</p> <p>(1) 「今日の給食なんだろな」～食に対する興味や関心を育むために～ あじさい保育所において、調理員の「今日の野菜なんだろな？ってクイズにしたら、食材の中から探して食べてくれないかな？」という一言から、「今日の給食なんだろな」の取組みが始まりました。「今日の給食なんだろな」の表を作成し、その日の献立に使われている野菜にシールを貼ります。「今日は5種類の野菜」「ごぼうは久しぶり」など、毎日の会話が弾みました。それをきっかけに、子どもたちの興味は、野菜から魚、栄養へと広がり、学んだことをお魚屋さんごっこやおままごとなどの「ごっこ遊び」に取り入れ、魚や野菜が苦手だった子どもたちも、毎日「これ、里芋！」「ピーマン好きになったよ！」と、嬉しそうにお皿の中をよく見て、食べるようになりました。</p>   <p>(2) 収穫した玉葱の皮で染めもの体験～楽しくエコ活動～ 新門司保育所において、野菜を使用したエコ活動について学ぶ取組をしました。玉葱を収穫してクッキングを行い、むいた皮は何かにも使えるかもとテラスに干していました。そんなある日たまねぎ王子から、玉ねぎ王国で流行っているという、皮で布を染める方法を記した手紙が届きました。子ども達は興味深々。手紙をよく読んで早速準備を始めました。鍋に玉ねぎの皮を入れてぐつぐつ煮ると、キレイな色が出てきました。その中に布を入れてしばらく置くと、ステキな染め物が完成しました。「みてみて！きれいなのができたよ！！」と子ども達は大喜びです。染めた布は、縫い合わせて大きなクラスの旗を作ります。色々な行事に登場する予定です。</p> <p>大切に育ててきた野菜を使う事で、言葉で説明するのは難しいエコの意味を、楽しみながら子ども達に伝える事が出来て、良い取組になりました。</p> 